

2026年度（第21回）

西南女学院大学 看護キャリア支援センター

認定看護管理者教育課程

ファーストレベル

募 集 要 項



# 西南女学院大学 看護キャリア支援センター 認定看護管理者教育課程ファーストレベル

## 1. 教育機関の概要

認定看護管理者制度は、公益社団法人日本看護協会が看護管理者の質向上を目的として設置した制度である。

西南女学院大学看護キャリア支援センターでは、2006年にファーストレベル教育課程を開講した。当校の本課程は職業実践力育成プログラム（BP）として文部科学大臣が認定したプログラムであり、さらに学校教育法第105条および学校教育法施行規則164条に基づく履修証明プログラムに定められた教育課程である。

## 2. 教育理念

西南女学院大学の建学の精神である「感恩奉仕」に基づき、社会の変化と看護ニーズの多様化に応えるために、質の高い看護を実践できる看護管理者を育成し、保健医療福祉の向上に貢献することを使命とする。

## 3. 教育目的・到達目標

教育目的：看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。

到達目標：(1) ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。

(2) 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。

(3) 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。

## 4. 科目及び実施時間数

教科目	時間数	
	西南女学院大学 看護キャリア支援センター	日本看護協会
ヘルスケアシステム論 I	15 時間	15 時間
組織管理論 I	15 時間	15 時間
人材管理 I	30 時間	30 時間
資源管理 I	15 時間	15 時間
質管理 I	15 時間	15 時間
統合演習 I	21 時間	15 時間
特別講義	(9 時間)	
合計	120 時間	105 時間

注) 特別講義（9時間）においては、修了の要件に含まない

## 5. 教育内容

教科目	単元	教育内容	時間数
ヘルスケア システム論 I	社会保障制度概論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会保障制度の体系</li> <li>・社会保障の関連法規</li> </ul>	15 時間
	保健医療福祉サービスの提供体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健医療福祉制度の体系</li> <li>地域包括ケアシステム</li> <li>地域共生社会</li> </ul>	
	ヘルスケアサービスにおける看護の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護連携</li> <li>・地域連携における看護職の役割</li> <li>・保健医療福祉関連職種の理解</li> <li>・看護の社会的責務と業務基準</li> <li>・看護関連法規、倫理綱領、看護業務基準</li> </ul>	
組織管理論 I	組織マネジメント概論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織マネジメントに関する基礎知識</li> <li>・看護管理の基礎知識</li> </ul>	15 時間
	看護実践における倫理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護実践における倫理的課題</li> <li>・倫理的意思決定への支援</li> </ul>	
人材管理 I	労務管理の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働法規・就業規則</li> <li>・健康管理（メンタルヘルスを含む）</li> <li>・雇用形態・勤務体制</li> <li>・ワークライフバランス・ハラスメント防止</li> </ul>	30 時間
	看護チームのマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チームマネジメント</li> <li>・リーダーシップとメンバーシップ</li> <li>・コミュニケーション</li> <li>・ファシリテーション</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護ケア提供方式</li> <li>・准看護師への指示と業務</li> <li>・看護補助者の活用</li> </ul>	
	人材育成の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成人学習の原理・役割理論・動機づけ理論</li> <li>・人材育成の方法</li> </ul>	
資源管理 I	経営資源と管理の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診療・介護報酬制度の理解</li> <li>・経営指標の理解</li> <li>・看護活動の経済的效果</li> </ul>	15 時間
	看護実践における情報管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療・看護情報の種類と特徴</li> <li>・情報管理における倫理的課題</li> </ul>	
質管理 I	看護サービスの質管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスの基本概念</li> <li>・看護サービスと記録</li> </ul>	15 時間
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護サービスの質評価と改善</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護サービスの安全管理</li> </ul>	
統合演習 I	演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する</li> </ul>	21 時間
特別講義	レポートの書き方		9 時間
	論理的思考による問題解決		
総時間数			120 時間

## 6. 受講資格・教育期間・募集人数・応募期間

受講資格	1. 日本国の看護師免許を有する者 2. 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者 3. 管理的業務に関心がある者
開催期間	2026年4月25日(土)～9月5日(土)(開催日数21日) 原則、土・祝日開講(変則的に金曜日開催あり) ＊教育期間(開催～修了審査まで)：2026年4月25日(土)～10月23日(金)
研修形態	対面授業(状況に応じて遠隔授業)
募集人数	定員 80名
応募期間	2026年2月2日(月)～2月18日(水) 出願書類は、 <u>簡易書留で郵送</u> (郵送のみの受付) *消印有効

## 7. 受講料・審査証書料

受験料	受講料	審査・証書料	計
3,000円	143,000円	13,000円	159,000円

\*納付金は一括前納とします。

\*教育訓練給付制度の利用ができます。

支給申請を行うことで修了後に受講料の50%～80%が支給されます。(P5参照)

## 8. 受講申し込み

### ○ 提出書類

書類	備考
1. 受講申込書(様式1)	
2. 看護師免許証の写し	A4サイズに縮小、裏面記載があれば両面コピーすること
3. 課題レポート	レポート課題および書式については下記(9.課題レポートについて)を参照
4. 返信用封筒 「レターパックプラス600」	住所、氏名、電話番号を記入の上二つ折りにして提出書類と共に同封する(「はがして差出」のシールは剥がさない)

### ○ 提出方法

1～4の書類をまとめて、角型2号封筒(240×332mm)で出願してください。

なお、様式は本学ホームページからダウンロードできます。(様式の出力:A4用紙)  
(URL : <http://www.seinan-jo.ac.jp/univers/>)

## 9. 課題レポートについて

### 1) レポート課題：

「自己の立場から自部署が抱えている看護管理上の課題についてあなたの考えを述べなさい。それを解決するために何を学び、どのように実践していくと考えているのかを具体的に述べてください。」

(内容を表す適切なテーマをつけてください)

## 2) 課題レポート作成（書式等）について

- ① Word ソフトを使用する。
- ② 用紙 : A4 版用紙、縦置き、横書
- ③ 文字数 : 800～1000 字（本文のみ）  
文末に文字数を明記する
- ④ ページ設定 : <余白> 上：25mm 下：20mm 左右：20mm  
<文字数と行数> 1行 40字×40行
- ⑤ 文字の書体 : MS 明朝
- ⑥ 文字の大きさ : 10.5 ポイント、数字・英字は半角

### 【記載例】

認定看護管理者教育課程ファーストレベル 課題レポート	
テーマ （課題内容に沿って適切なテーマを付けてください）	
————— 1行空ける ———	
本文	所属 氏名
(文字数 000 字)	

## 3) 課題レポート評価基準

項目	評価の視点
I.課題の理解	1. レポートのテーマおよび内容は課題に沿っている
II.考察力・思考力	1. 選んだテーマの動機や背景が述べられている 2. 根拠に基づき客観的に述べられている 3. 課題を解決するために必要な知識や技術をどのように習得しようとしているのか具体的に述べられている
III.論述能力	1. 論旨が一貫している 2. 適切な言葉・表現を用い文章が明確で分かりやすい 3. 誤字・脱字がない 4. 規定の書式に沿って記述されている

## 10. 選考方法

認定看護管理者教育運営委員会において、審議し決定する。

- 1) 提出書類の審査
- 2) 課題レポートの審査

## 11. 選考結果の通知

- 1) 2026年3月上旬に受講の可否を本人宛に文書で通知する。
- 2) 受講決定通知と共に、受講手続きの案内と必要書類を送付する。

## 12. 修了要件

教科目の修了とは、以下の項目を満たした場合をいう。

- 1) 「特別講義」を除く各教科目の所定時間数の4/5以上の出席があること
  - 2) 「特別講義」を除く各教科目のレポートの合格
- レポートはA～D (A : 80点以上、B : 79～70点、C : 69～60点、D : 59点以下) の4段階で評価しC以上であること

## 13. 修了判定、修了証・履修証明書の交付

認定看護管理者教育運営委員会での審議を経て、修了要件に基づき修了を判定する。  
修了を認められた者には修了証・履修証明書を交付する。

## 14. 個人情報の取り扱いについて

西南女学院大学は、個人情報の重要性を認識し、責任をもって個人情報の保護を行っております。皆さまよりいただいた個人情報は、適切に管理し、提供者本人に通知することなく第三者へ開示することはありません。

認定看護管理者教育課程に出願されるにあたり、出願書類にご記入いただいた出願者の氏名、職務経験及びその他の個人情報につきましては、受講者の選抜及び受講者の手続きに使用させていただきます。また、受講を許可された受講生のみ、教務関係および支援関係に使用します。これらの目的を超えて個人情報を取り扱うことはありません。

## 15. 「職業実践力育成プログラム」(BP) および 教育訓練給付制度について

### ○ 「職業実践力育成プログラム」(BP) とは



Brush up Program  
for professional

プログラムの受講を通じて社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを「職業実践力育成プログラム」(BP) として文部科学大臣が認定するものです。

これにより、1. 社会人の学び直す選択肢の可視化、2. 大学等におけるプログラムの魅力向上、3. 企業等の理解増進を図り、厚生労働省の教育訓練給付制度とも連携し、社会人の学び直しが推進されています。

### ○ 教育訓練給付制度について

当キャリア支援センターのカリキュラムは厚生労働省の「専門実践教育訓練給付制度」の講座指定を申請しています。支給申請を行うことで修了後に受講料の **50%～80%** が支給されます。

#### [支給対象者]

以下の①または②に該当し、厚生労働大臣が指定する専門実践教育訓練を修了した者

##### ①雇用保険の被保険者

専門実践教育訓練の受講を開始した日（受講開講日）に雇用保険の被保険者のうち、支給要件期間が3年以上ある者

##### ②雇用保険の被保険者であった者

受講開始日に被保険者でない者のうち、被保険者資格を喪失した日以降、受講開始日までが1年以内であり、かつ支給要件期間が3年以上の者

#### [支給申請手続]

\*受講決定後に、支給申請手続きについてご案内いたします。

## 16. 書類提出・問い合わせ先

〒803-0835 福岡県北九州市小倉北区井堀一丁目3番5号

西南女学院大学看護キャリア支援センター

認定看護管理者教育課程 ファーストレベル宛

(\*朱書きで「受講申込書在中」と明記)

T E L : 093-583-5009 E-mail : firstlevel@seinan-jo.ac.jp

## 認定看護管理者教育課程ファーストレベル 受講申込書

西暦 年 月 日

★ 印 事務局記載

★受付番号	★受講番号
-------	-------

ふりがな			
氏名			
自宅住所 (必須)	〒 (マンション等の場合は建物名・号室まで記入) 電話番号 (自宅) ( ) - (携帯) ( ) - メールアドレス (必須) _____		
勤務先	施設名 (部署) _____		
勤務先住所	〒 電話番号 ( ) -		
看護職実務経験年数	(西暦) <hr/> 年 月 ~ 年 月 <hr/> 年 月 ~ 年 月 <hr/> 年 月 ~ 年 月  通算 ( 年 月 )		現在の勤務先での経験年数 (通算)  年 月

※ 個人情報の取り扱いは、西南女学院大学個人情報保護規定に基づき適切に行います。  
 いただいた個人情報は、研修会に伴う書類作成及び発送・連絡以外には使用いたしません。

## <交通アクセス>



### ◆ JR・バス利用

小倉駅南口下車：西鉄バス「小倉駅バスセンター2番のりば」から

25・27・28番系統乗車(清水経由約30分)

南小倉駅下車：西鉄バス「南小倉駅前」から

25・27・28番系統乗車(清水経由約10分)

戸畠駅南口下車：西鉄バス「戸畠駅」から

25・27・28・73・82番系統乗車(一枝経由約20分)

いずれも「西南女学院下」下車

### ◆ タクシー利用

小倉駅・戸畠駅とともに本学まで約20分、南小倉駅は約10分

\*正門からの車両進入は禁止しております。

乗降には本学中門（ロータリー前）もしくは西門をご指定ください。

### ◆ 自家用車での学内乗り入れはできません。

近隣の有料駐車場をご利用ください。

\*有料駐車場の所在地等の質問には回答できませんので、ご了承ください。